

# オーストラリア国際交流派遣団報告(その①)

## 国際交流派遣団出発 (平成30年3月8日)

国際交流派遣団がオーストラリアに向けて出発しました。

出発式では、直江校長先生からの激励の言葉ののち、派遣団代表生徒の橋本唯南さんは「太田一高の代表として、英語でのコミュニケーションを楽しみたい」と抱負を述べました。

本校は昭和52年以来、国際交流事業を行っており、今回は40回目の派遣となります。現在の姉妹校である「リリーデイルハイツカレッジ」とは、20年以上の交流があります。今回出発した派遣団は、約2週間のホームステイを体験して、22日に帰国する予定です。

なお現地での様子は、Facebook「太田一高国際交流」でも報告する予定です。

派遣団の代表と引率の先生に、出発前の気持ちを聞いてみました。

○派遣団代表：橋本唯南さん

「緊張とウキウキが半々くらいです。準備は万全だと思います。ホームステイ先では英語で会話をしてみたいです。」

○引率：屋代恵子先生

「I'm very excited. I'm happy to ???? (筆者注：英語が聞き取れませんでした)」

○引率：佐々木誠先生

「ワケ分からないまま出発する感じです。しかし不安はありません。」

